

リスキリングのすすめ

How to

<https://www.pref.gunma.jp/site/reskilling/>



かわら版

2025
第12号

会社でリスキリングどう進め、どう実践していくかお悩みの方は必読です！

リスキリングの定着と成果を発揮させる秘訣を解説！

「今日からはじめるリスキリングステップ 1 2 3 セミナー」開催レポート③

令和7年10月21日（火）伊勢崎会場、27日（月）高崎会場にて、リスキリングを定着し、成果を生み出す仕組みづくりを学ぶセミナーを開催しました。

リスキリングの定着と成果を発揮させるためには、実践の機会と評価との連動させることが重要です！

「今日からはじめるリスキリングステップ 1 2 3 セミナー」

【第3回テーマ】

リスキリングの定着、成果を生み出すための仕組みを整備する



リスキリングを定着させる仕組みづくりを解説する 合同会社リベラキャリア 代表 尾形 比呂和 氏

【セミナー概要】

セミナー最終回となる第3回目では、リスキリングを組織に根付かせ、習得スキルを仕事で活かすために会社で工夫すべき点（配置転換や1on1面談、評価・待遇の見直しポイント、推進体制の構築）について、講師から成功と失敗事例を交えた解説がありました。

【参加企業の感想（一例）】

- 会社としてできている点と今後取り組むべき点が整理された（卸売・小売業）
- リスキリングに取り組むことは、社員の離職防止やエンゲージメント向上にも結び付くことに気づけた（製造業）
- リスキリングに取り組む環境づくりで会社が取り組むべき点が整理できた（介護）

【リスキリング定着の主な阻害要因】

- ✓ 習得スキルを実務で使う機会がない
- ✓ 上司の理解・周りのサポートがない＝個人任せ
- ✓ 「やらされ感」や目的が不明確／取組理由について会社側の説明不足

学習効果が減少



【リスキリングの成果を生み出ために工夫すべき点】

○習得したスキルの実践機会を豊富に提供することがカギ

- ・新スキルを活用する新ポジションの配置
- ・社内プロジェクトへの起用

やるがいの向上



○成果発揮のための環境整備

- ・上司・現場リーダーの巻き込み／サポート役の選任
- ・失敗を責めない「学習風土」形成
⇒ 心理的安全性のある職場の実現
- ・ミス・チャレンジに拍手する文化を例示

○評価・待遇の見直しポイント

- ・評価基準の可視化と目に見える待遇が重要 ⇒ モチベーション向上
取組例：定期面談で目標到達度を見える化・すり合わせ（月1回）

問合せ先：群馬県 産業経済部 労働政策課 人材活躍支援室 リスキリング推進係

✉ rouseika@pref.gunma.lg.jp ☎ 027-226-3403